

## 12月定例平日山行

### 12月4日(水) 竜王山

参加者 8名

CL 利田 昭雄

若木、堂垣内、三重成、熊谷修、  
熊谷陽、中野美、國本

コースタイム

広島駅 8:44 → 西条駅 9:30 →

11:05 竜王山 12:14 →

西条駅 14:47 → 15:15 広島駅

○

よく整備された東広島市の憩いの森までは西条駅から40分、そこから山頂までは50分。街の近くの里山は、人の手が入りすぎて味気ない気はするが、初冬の雨上がりは快適であった。標高は571mであるが、実質は300mたらずの低山、「平日山行には手頃の山ではないか」と若木さん。それでも、山頂付近の階段はなかなかの急登、唯一山らしい感触の味わえるところであった。この辺一体には桜が植えてあって、春は花見で賑わっているに違いない。山頂近くには大きな広場があり、今年の6月広島山岳連盟がここで国際山岳年の記念行事を行ったところである。山頂には展望台があるが、ガスって何にも見えなかったのは残念であった。帰りは、あえて道が荒れているという反対側から下りてみることにした。途中の分岐で、つい下草を刈っている中電道を下りたが、どうも違うことに気がついて引き返すというハプニングもあった。しかし、昔の山道は、近くに林道ができたばかりに、荒れ果てて通れなくなっていて、結局林道を下りることになった。

今日の反省点は、地図をもっとしっかり見なくてはいけないということであった。

(記 利田昭雄)

○

竜王山の一口感想

・小雨の中を、登り1時間40分、下りは



山道を迷いながら2時間半、よく歩きました。頂上でも晴れてないので、何にも見えず残念。春には桜を見に、もう1度来てみたいです。(陽子)

・霧雨にけぶる初冬の山道の 落ち葉やさしく吾を癒しぬ (一恵)

・天候が少し悪かったけれど、竜王山の山頂の雲海も時々山がとてもきれいでした。帰りは、別の道を下ったり、道なき道に入ってよい山行になりました。(美津江)

・霧雨で、1日中あたたかかった。帰りは違う道を歩いたら迷ったが、みんなで歩いたら怖くないで、楽しい1日だった。

追伸 桜の咲く頃、また来たいと思いました。(君子)

・行きはよいよい、もみじ谷から桜道。帰りは中電鉄塔道と変化に富んだ山行でした。

(成彦)

・山頂に着いたのが11時、昼食を済ませ12時に出発。このまま帰ったら早すぎるだろうと思っていたら、下山道は40分ほど迷い道を歩いてしまった。お陰で程良いハイキングになった。(一之)

・天気予報は午後晴れの予定であったが、予報がはずれてせっかくの山頂から眺望がガスのためさっぱりだったのが残念だった。

落ち葉を踏みしめての山道は、この時期のもので楽しかった。天気の良い日にもう1

度登りたい。(修)